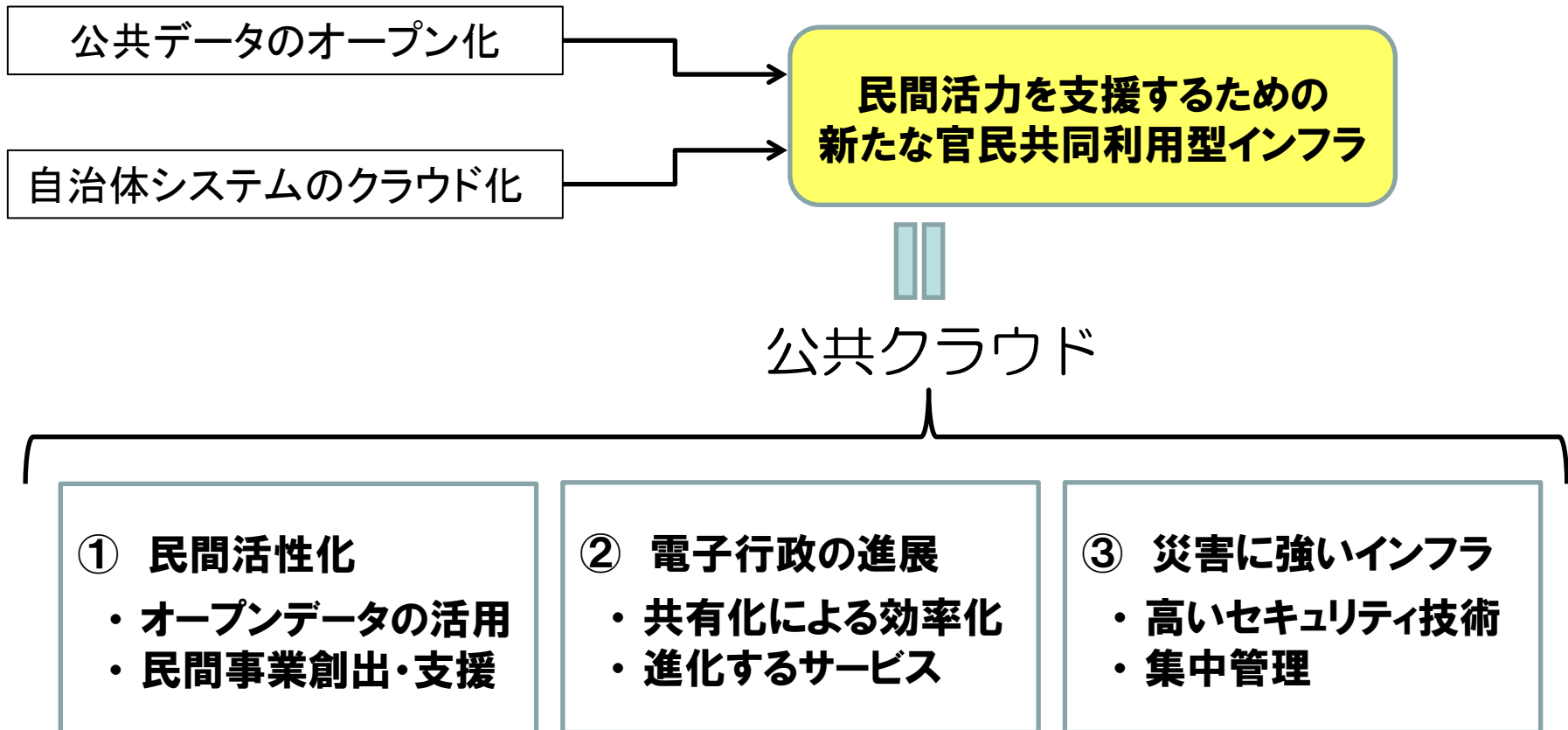


地域の元気創造プラン プロジェクト2

「公共クラウド」構築プロジェクトについて

平成25年6月21日

1 「公共クラウド」構築プロジェクトについて



「骨太の方針」(抜粋) (25年6月14日閣議決定)

「地域の元気創造プラン」を通じて、産・学・金・官の連携のもと、民間の資金を活用して、地域のイノベーションサイクルを構築し、雇用の拡大を図るとともに、エネルギー・インフラや公共クラウド(※)などの地域の基盤整備を進める。

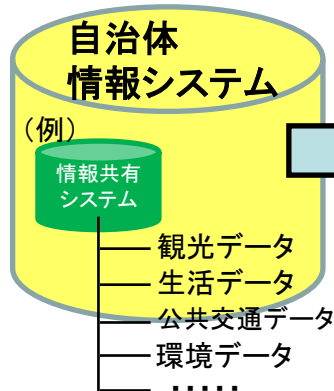
(※) 地方自治体の情報システム基盤とクラウド技術を活用して、システムの統合化・集約化を図り、行政データを公開することを通じて、民間事業者を含む様々な主体が共同で利用できる情報インフラ

2 「公共クラウド」の仕組み

必要に応じたコンピュータ等の資源確保・基本機能の標準化・高いセキュリティ技術

【公開型】

公共クラウド



公共クラウドプラットフォーム

公開データエリア
(例) 観光データ
(見学スポット情報、文化財情報等)
生活データ
(工事箇所情報、空家情報等)

(※)
API

民間企業

民間アプリ

顧客

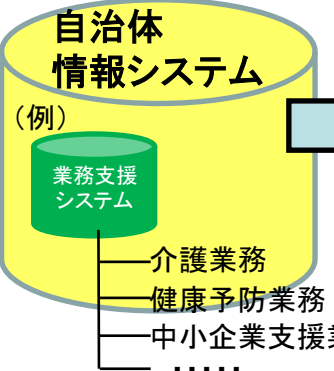
自治体

自治体アプリ

住民

認証機能、データ連携機能等

【民間事業支援型】



民間事業支援エリア
(例) 介護データ
(ケアプラン情報、認定情報等)
健康データ
(健診予約情報、投薬情報等)

介護共通アプリ

健康予防共通アプリ

事業者

(例) ケアマネージャー

住民

(例) 要介護者

(※) API = Application Programming Interface

3 スケジュール

平成25年度

- **地域経営型包括クラウドモデル実証事業**（予算額：24年度補正10.0億円）
- **公共クラウド（特に公開データエリア）の活用が相応しいと思われる公共データの検証**
- **地方自治体が保有する情報システムについて、機能ベースで分解し、共通する機能モジュールの集約を検討（地方自治体における電子行政サービスの改善方策に関する調査研究）**（予算額：25年度当初0.6億円）

平成26年度

- **25年度の実証事業の成果を踏まえ、公共クラウドの本格システムの構築・稼働に着手**

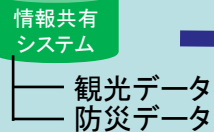
(参考) 地域経営型包括クラウドモデル実証事業の概要①

(予算額:24年度補正 10.0億円)

公共クラウド実現に向け、自治体の持つ公共データのリサーチと基盤利用の実証を開始

【公開型】

自治体情報システム



<参加団体>

【京都府】観光データ
【武雄市】防災データ

データセンター

クラウドプラットフォーム

公開データ

観光客向け
観光データ

住民等向け
安心・安全
データ

API

認証
サーバ

情報連携用
サーバ

民間事業
支援エリア

事業者向け
介護関連
データ

住民向け
健康関連
データ

介護
共通アプリ

健康予防
共通アプリ

民間
企業

民間
アプリ

顧客

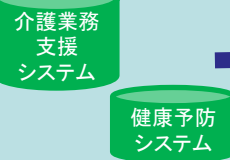
自治
体

自治体
アプリ

住民

【民間事業支援型】

自治体情報システム



<参加団体>

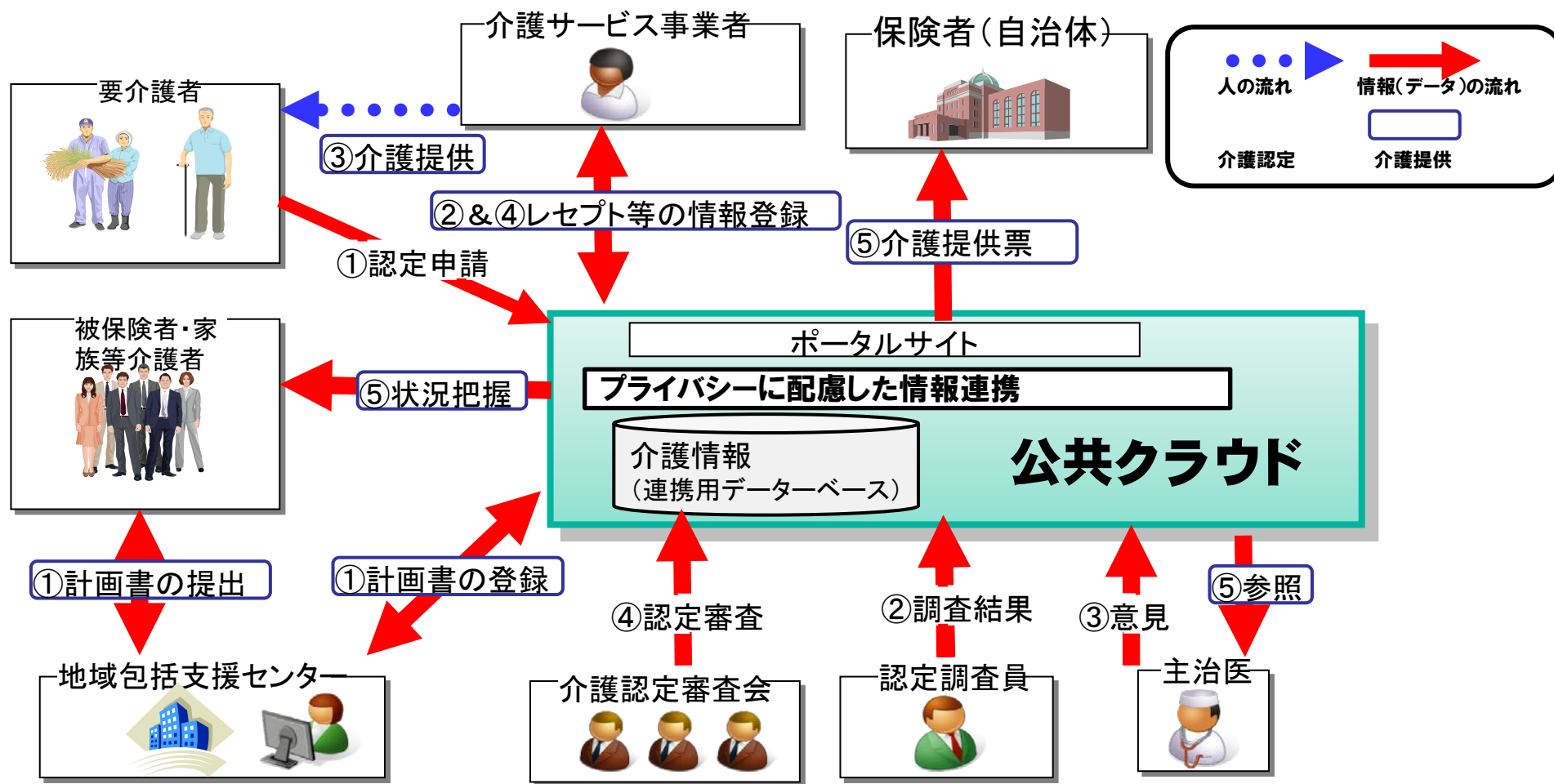
【笠間市、会津若松市】介護支援情報
【田原本町、延岡市】健康・予防情報

介護サービス
事業者・
健診機関 等

要介護者・
家族等住民

(参考) 地域経営型包括クラウドモデル実証事業の概要②

～介護共通アプリ活用例



- 各主体間でのやりとりが紙文書やFAXからオンラインで可能となり、事務が効率化
- 住民がいつでもどこでも介護の現況の把握が可能